

平成 17 年 5 月 24 日

### 3号機圧力抑制室点検・清掃の結果について

3号機は定期検査中ですが、圧力抑制室内の水中補修塗装の準備作業として平成 17 年 4 月 30 日より圧力抑制室内の点検・清掃作業および水の浄化作業を実施することとしており、この作業に合わせ、4 月 25 日に落下させた足場板 1 枚について確認・回収することとしておりました。

( 4 月 25 日、4 月 28 日お知らせ済み )

5 月 21 日までに圧力抑制室内の点検・清掃作業および水の浄化作業が終了し、この作業において、針金 1 本 ( 直径約 0.2 cm × 長さ約 15 cm )、テープ片 1 個 ( 約 7.5 cm × 約 5 cm )、および落下させた足場板 1 枚 ( 長さ約 100 cm × 幅約 25 cm ) を回収いたしました。回収された針金、テープ片については、過去の点検において確認しづらい部位および壁面等の水面近傍に付着していたものが移動してきたと推定しております。

当該足場板を落下させた原因は以下のとおりです。

当該足場板を足場枠に固定する前に、当該足場板に取り付けた落下防止用ロープを外してしまっていました。さらに、今回の足場枠が鋼板で通常よりも曲がりやすいものでしたが、足場枠の広がりを防止する足場板 ( 添付図 ( A ) 参照 ) を 1 枚しか設置していませんでした。このことにより、当該足場板を固定する作業のため作業員が足場枠に足を乗せたところ、一時的に足場枠が広がり当該足場板 ( 添付図 ( B ) 参照 ) を落下させてしまったものと推定いたしました。

今後同様な作業を実施する際には、足場板を固定してから落下防止用ロープを取り外すことを施工要領書に明確に記載いたします。

さらに今回の事象を協力企業との連絡会の場で紹介するとともに、足場枠に鋼板を使用する場合、必要に応じて広がりを防止する足場板は 2 枚以上設置することを周知いたします。

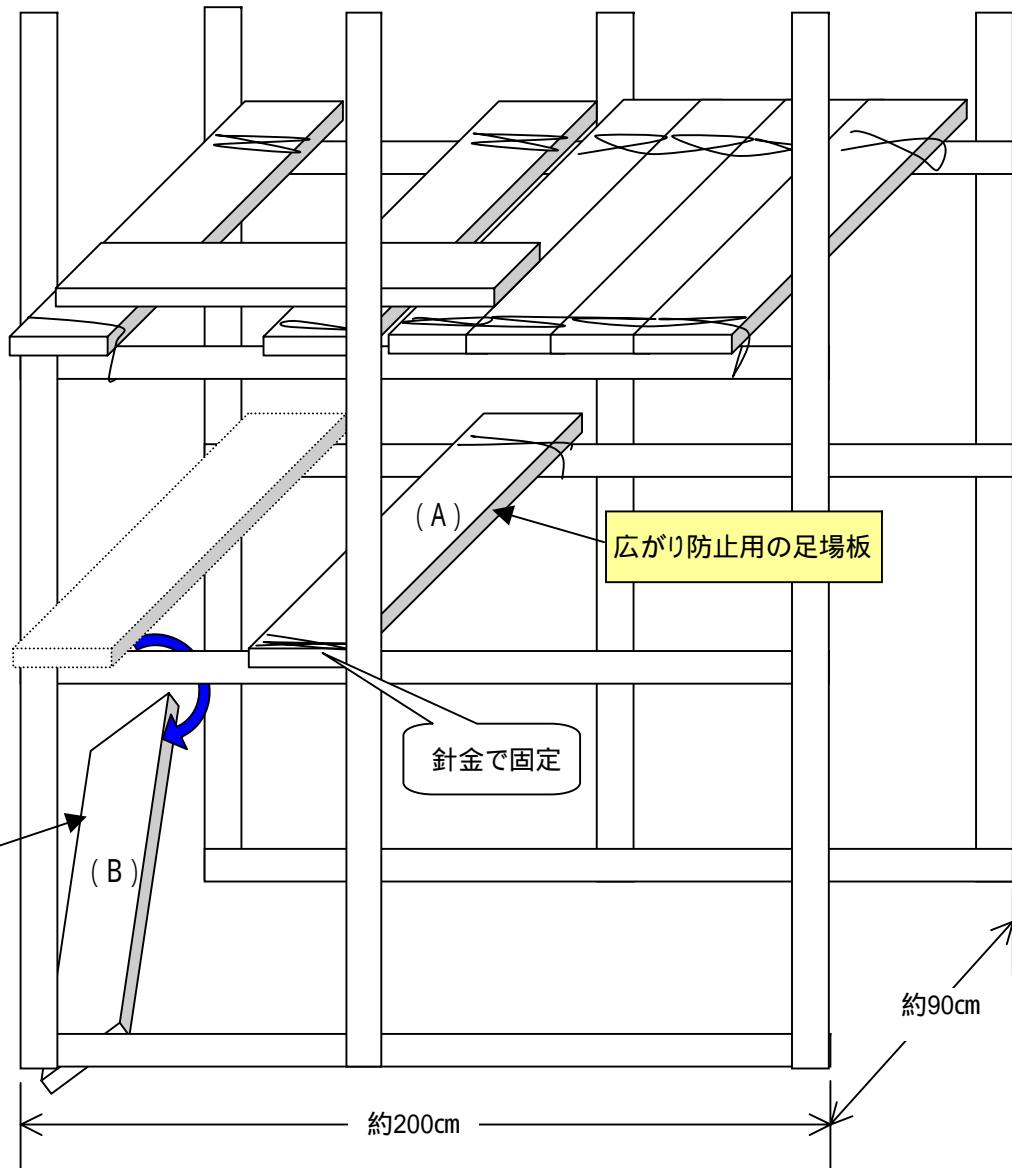
なお、圧力抑制室内の当該足場板を回収した付近について確認したところ、機器の損傷等はありませんでした。

圧力抑制室については 5 月 19 日より内面の水中補修塗装を実施しており、プラント起動前に最終点検を行います。

今後とも異物混入防止対策を徹底してまいります。

以 上

上部(グレーチング(格子状の金属製の床)に足場枠を固定している)



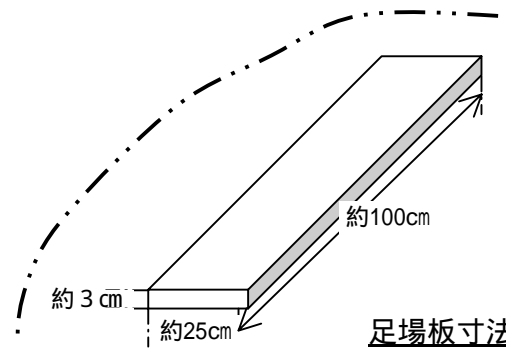
グレーチングから約5m

広がり防止用の足場板

足場枠  
(鋼板を使用しており通常より曲がりやすかった)

針金で固定

足場枠が一時的に広がったことにより落下した足場板



足場板寸法

足場板設置状況図